

自動車事故被害者への支援制度があります

自動車事故対策機構(通称ナスバ)では、自動車(バイク含む)事故による重度後遺障害(脳損、脊損)により介護を要する方に、後遺障害の程度などに応じて月額35,400円から209,430円の介護料支給を行っています。

また、本機構が会費無料で運営する交通遺児友の会では、自動車(バイク含む)事故で保護者を亡くされた児童などを対象に、旅行会や絵画、書道、写真コンテストの実施や、育成資金の無利子貸付を行い、交通遺児などの健全な育成を支援しています。詳しくは、左記までお問い合わせください。

■問合せ
自動車事故対策機構(ナスバ) 釧路支所
TEL 0154-32-7021
ホームページ
<http://www.nasva.go.jp/>

法人道民税・事業税・地方法人特別税の申告は便利なeLTAXで

eLTAX(エルトアクス) 地方税の電子申告に

は、自宅やオフィスからインターネットで申告ができるなど、たくさんメリットがありますのでご利用ください。

eLTAXの詳しい情報については、eLTAXホームページまたは、北海道総務部 財政局税務課ホームページをご覧ください。

■eLTAXホームページ
<https://www.eltax.lta.go.jp/>
■北海道総務部財政局税務課
ホームページ
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/dshinkoku/index.htm>

■問合せ
北海道根室振興局税務課 税係
TEL 0153-24-5479

令和2年度入校生の追加募集について

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間6カ月、1年または2年間)の追加募集をしています。

詳しくは国立北海道障害者職業能力開発校または最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。
■願書受付期間
1月20日(月)まで

■問合せ

国立北海道障害者職業能力開発校
〒073-0115
砂川市焼山60番地
TEL 0125-52-2774
FAX 0125-52-9177

労災保険で治療できる職業病があります

ランマ、ピック、丸ノコなどの「振動工具」を使っている手がしびれたり、冷たいのは「振動障害」という職業病かもしれません。

職業病は労災保険で治療することができます。休業しても補償があり、生活の心配はありません。退職しても大丈夫です。まずは、気軽に相談ください。

次の日程で振動障害の無料相談会が開催されます。予約制ではありませんので、気軽にお越しください。

■日時と場所
1月26日(日)
午前10時から正午
釧路市コアかがやき
午後1時から午後3時
白糠町社会福祉センター
2月2日(日)
午前10時から正午
釧路市コア鳥取

■応募・問合せ

午後1時から午後3時
釧路市コアかがやき
相談・問合せ
全日本建設交通一般労働組合(建交労) 釧路支部
釧路市松浦町1番3号
TEL 0154-21-7380
(平日午前9時から午後5時)

令和2・3年度 国有林モニター募集

林野庁では、国有林野の管理経営に役立てるため、国有林モニターを募集しています。

■期間
令和2年4月から令和4年3月
■内容
国有林や森林・林業に関するアンケート調査への回答や、モニター会議・現地見学会への出席など

■応募資格
北海道にお住まいで、満20歳以上(令和2年4月1日時点)の方

■応募方法
氏名、性別、郵便番号、生年月日・年齢、職業、電話番号、この制度を知ったきっかけ、応募理由を記入の上、郵送かFAX、メールでご応募ください。(任意様式) 応募締切
2月21日(金) (必着)

■応募・問合せ

〒064-8537
札幌市中央区宮の森3条7丁目70番
北海道森林管理局企画課
国有林モニター担当
TEL 011-622-5228
FAX 011-622-5194
Eメール
h_kakaku@maf.go.jp

外国人採用基礎セミナー

北海道では、外国人採用について知りたいことがある企業に向けて、外国人を採用するために必要な情報を学ぶ基礎セミナーと、採用に向けた専門事業者との個別相談会を次のとおり開催します。

■日時 1月27日(月)
午後1時から
■場所 釧路市
道東経済センタービル
基礎セミナー 第1中会議室
個別相談会 第2中会議室
■申込み・問合せ
キャリアバンク株式会社
TEL 011-251-5009
※平日午前9時から午後6時
FAX 011-231-5133
Eメール
saiyou-soudan@career-bank.co.jp

元気未来っ子

1歳6カ月児

()内は保護者名
※希望された方を掲載しています。



中西 真菜ちゃん
(裕哉)



田中 陽馬くん
(克明)



山田 結莉乃ちゃん
(雄一)



高橋 樹大くん
(正明)



小林 芽衣花ちゃん
(拓也)



星 八真斗くん
(淳稀)



川面 真子ちゃん
(竜馬)



若松 湊音くん
(賢太)

まるまる 協力隊の〇〇な話

高橋 秀明



別海町へやってきて、12月で早2カ月がたちました。改めて「北海道に来た、別海町へ来た」と実感するのは、やはり「寒さ」です。こちらの12月上旬の寒さは東京だと2月の真冬ぐらいの寒さになります。しかも道東ではまだまだ寒くなるって話ですが、ここから未体験の寒さが続くのかと思うと気が滅入る思いです。しかし、この寒さがないと見られないもの、体験できないものが、ここ別海町にはたくさんありますので、これからさまざまな体験をしていきたいと思えます。また、それらをいかにいろいろな人に広げることができるか試していきたいです。

もう一つ「体験」としては、別海町へやってきて車を持たない私には「雪道運転」の経験がありません。東京でも多少の雪が降り、運転することはありましたが、2センチから3センチ積もった雪の上をゆっくりゆっくり走る程度でした。車の購入予定はありませんが、道東で生きていくためには必須条件になると考えています。



別海町民憲章

わたくしたちは、明るい希望の朝日をオホーツクの海に迎え、美しく映える感謝の夕日を西別川の清流にひろがる広野におくる、自然のめぐみ豊かで、ますます開けゆく別海町の町民です。

わたくしたちは、開拓の精神を受け継ぎ、強く逞しく前進する町を築くことを誇りとし、この憲章を高くかかげてその実践につとめます。

- 一 元気で働き、生産を高め豊かな町をつくりましょう。
- 一 みんな仲よく助けあい、あたたかい町をつくりましょう。
- 一 きまりを守り、住みよい明るい町をつくりましょう。
- 一 子供に夢と希望を与え、平和な町をつくりましょう。
- 一 教養を高め、美しい文化の町をつくりましょう。